



三島町立三島中学校

## 桐の里だより

令和5年6月号 校長 鶴水 達也

【学校教育目標】

自分の良さを知り

人とのつながりを大切にでき

自己の役割を果たし

計画的に行動できる生徒の育成



### 大きく成長できた、夏の陣・中体連！

6月8日、13・14日に全会津中体連卓球競技が、喜多方市押切川体育館で行われました。4年振りに観戦が可能となり、多くの保護者の皆様に応援をいただきました。感謝いたします。

三島中の子どもたちは、①最後まであきらめず全力を尽くし、白熱した接戦が多かったです。②日々の練習をマネジメントして、一生懸命取り組んでいました。③何よりも「あいさつ・礼儀・マナー」が素晴らしかったです。④体調管理に気をつけ、体調万全で大会に参加できました。このように多くの「ほめポイント」であふれ、**自己マネジメント**がしっかりできた中体連でした。

**自己マネジメント**がしっかりできた3日間。まとめ・振り返りを行い「できたこと」「学んだこと」「改善したいこと」を、今後の生活に生かせるよう支援して参ります。



### 有志による除草作業、ご協力ありがとうございました



5月19の夕方に、雨模様でしたが保護者の有志による除草作業が行われました。PTA施設厚生委員会を中心に保護者の方々にご協力いただきました。校庭がきれいになりすっきりしました。子どもたちがより良い環境で勉強や生活ができます。ありがとうございました。なお、次回の除草作業は8月19日の空瓶・空缶回収後に行う予定ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。



### 県大会出場 学年別卓球大会

県大会に1年生2名が参加しました。5月28日に須賀川アリーナ(円谷幸吉メモリアルホール)で学年別卓球大会(県卓球協会主催)が行われました。



卓球をはじめて2ヶ月での県大会出場。その活躍は立派で、良い経験ができました。「相手が強かった」「1勝できてよかった」「この反省を普段の練習に生かしたい」と振り返りも立派です。

## ふるさと学習特集～ふるさとと自分に誇りがもてる人づくりへ～

本校では三島町教育振興基本計画【ふるさとと自分に誇りがもてる人づくり】を受けて、【「ふるさと学習」と「キャリア教育」の両輪による「未来への人づくり」】を学校教育目標達成のための柱としています。そのため、今年度は特に「ふるさと学習」に力を入れています。



←【森林教室(桐の学習会) 5月18日】

1年生4名で大石田地区の桐植栽地にて「森林教室(桐の学習会)」を行いました。

桐専門員の矢澤倉一さんを講師として、桐について子どもたちは深く学んでいました。ふるさとの世界に誇る特産物を学ぶことで、ふるさとの良さを知る良い機会になりました。



【キャリア「生き方講話」講演会 5月23日】→  
三島町地域おこし協力隊の西田星弥さんの講演会を行いました。

「理想を求めていくこと。そして、今できることを最大限やってほしい」と、そのメッセージは子どもたちが自分の将来を考えるきっかけになりました。



←【虫送り 6月10日】

ふるさとの伝統行事「虫送り」を学習しました。事前学習として、全校生で「提灯」を手づくりしました。当日は希望制で参加しましたが、ふるさとの方々と触れ合うことで多くのことを学びました。

伝統行事を継承することで、ふるさとの良さを体験できたとともに、「ふるさとに誇りをもつ」ことにつながりました。



【工人まつり 6月10・11日】→

「工人まつり」にスタッフとして、希望制で参加しました。生活工芸館の皆様から、事前に講習を受けての参加です。

三島町紹介自作パンフレット配り、出店飲食店紹介インタビュー、三島町PRプレゼンテーションなど大活躍でした。

ふるさとの最大の行事に携わり、将来の三島町を考える良い機会となりました。

【校長のひと言】学校ホームページを定期的に更新中です。現在82,200閲覧(令和4年7月号発行時66,000閲覧)、11ヶ月間で16,200閲覧でした。1日50閲覧以上と全校生徒の4倍も！